期待されるサッカーマン

神戸市社会人サッカーリーグ戦要綱

1. 主管　神戸市サッカー協会
2. 試合及び部数　1部（1ブロック）、2部（2ブロック）、3部（6ブロック）の3部制とし、各部1回総当りゲーム戦とする。
3. 試合時間　1部80分ゲーム、2部70分ゲーム、3部60分ゲームとし、同点の場合延長は行わない。
4. 競技規則　日本サッカー協会競技規則による。
5. チーム資格　神戸市内に所在地を有する社会人チームで、神戸市サッカー協会、兵庫サッカー協会に登録または準登録しているチームで、神戸市サッカー協会、社会人委員会の認めたチームに限る。
6. 選手資格及びその登録　(I) 本年度当該チームに登録された選手で、他のチームと重復していない者に限る。違反のあったチームは当該試合は棄権扱いとし、以後の処置は神戸市サッカー協会で決定する。後日違反の発見された場合も同様とする。
   (II) 選手は、所定のカード（社会人リーグ登録証）に必要事項を必ず各個人が記入し、写真を貼付の上、協会用（チーム記入）と共に提出するものとする（協会印無きものは無効とし、その有効期限は2年間とする）
   ゲームに出場する選手は必ず当該試合前に、カード（登録証）をグランド責任者に提出するものとし、カードの提出なき選手は当該ゲームには出場出来ないものとする。（万一違反の場合の処置は（I）項と同様とする）
7. 追加登録　社会人委員長宛、氏名、生年月日、所属、写真、登録証（個人の記入したもの）等を記入添付し郵送の事。
   （登録証返送後発効）
   （但し）
   2チーム間の移籍は両チーム責任者の合意の証明を要す
   （新規登録の場合も同様とする）
   7月1日以降の追加登録は一切認めない。
8. メンバー表提出　試合開始15分前までにメンバー表に各個人の登録証を添えて、グランド責任者に提出する事。
   交代要員は予め5名まで記入しておく事。　背番号及び登録証No.は必ず記入する事。
9. ユニフォーム　チームは統一されたユニフォームで、背番号は必ずついている事。（G.K.は別色）違反のあった選手は当該ゲームには出場出来ないものとする。ユニフォームが同色の場合、運営会議で調整する。
10. 選手の数　キックオフの時刻に10名に満たないチームは棄権扱いとする。
11. 選手交代　あらかじめメンバー表に記載された交代要員の中から、G.K.を含めて5名まで随時主審の許可を得て交代出来る。交代する選手は必ずハーフライン近くのタッチラインより、退、入場すること。
12. 退場の処置　退場処分を受けた選手は自動的に次の試合は出場停止とし、以後の処置は神戸市サッカー協会で決定する。
13. 棄権の扱い　棄権2回を重ねたチームはリーグ戦より除名し、以後の試合は行わない。その戦績は抹消する。不戦試合の得点は5－0とする。除名されたチームより次年度、社会人リーグ加入の申込みが有ってもその扱いについては、社会人委員会で決定する。不測の事態による棄権の扱いはその都度社会人委員会で協議決定する。
   ※　棄権したチームは、そのペナルティとして￥5000－の反則金を課すものとし、次の運営会議当日までに協会宛納入するものとする。万一納入なき場合はリーグ戦より除名する場合が有る。棄権をしたチームは、次年度上部昇格の資格を持つ事が出来ても、昇格する事は出来ないものとする。
14. 勝点　勝＝2点、分＝1点、敗＝0点、棄権敗＝－2点
15. 順位　①勝点、②得失差、③得点の多い方、④決定戦の順に依る。（同部、別ブロックの場合は全て決定戦に依る）
16. 入替（1部～2部）1部　7位、8位は2部降格。5位6位は入替戦。（2部、2位同志の勝チーム対6位。敗チーム対5位）
   2部　1位の2チームは1部昇格。2位2チームは入替戦。（入替戦は80分ゲームとし同点の場合20分延長の後P.K.方式）
   （2部～3部）2部　8位、9位、10位の6チームは3部降格。3部　1位6チームは2部昇格（51年度チーム数に欠員の生じたブロックの扱いについての処置は社会人委員会で協議の上運営会議で決定する）
17. 審判　全て審判部より指名する。各チームは資格の有る登録審判員3名以上を持たなければ、リーグ戦加入は認めない。審判は、主線審とも必ず審判服を着用し、無資格の者が指名された審判員の代りにその任に当る事は出来ない。万一、無資格の審判をその任に当らせた審判、及びチームはその責任を免れる事は出来ない。
18. グランド責任者及当番　全試合社会人委員がこれに当るが、当該チームは、責任者より要請が有れば、必ず1名当番として届出て、責任者の指示通り、これを補助しなければならない。
19. 器物・損傷及負傷の取扱い　試合中、練習中を問わず場内外の器物損傷が発生の場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。また、場内外の負傷発生の処置は当該チームが行う。
20. 運営会議　社会人総会に準ずるものとして、毎月1回必ず招集するものとし、リーグ戦組合せ配布、日程、ユニフォーム等の調整、報告、連絡事項の通達、リーグに関する協議事項の決定、ニュースの配布、その他の打合せ等を行うものとする。各チームはあらかじめ届出された運営委員の内から1名を出席させなければならない。欠席、代理に依る出席者等で生ずる事項の責任は全てそのチームにて負うものとする。
21. 付則 (1) 出場停止、その他でリーグより除名されたチームの翌年度リーグ加入については、社会人委員会で決定する。また、そのチームの選手は他のチームに移籍登録することは出来ない。
   (2) 1部の内、日本サッカー協会に登録されたチームは、県中央トーナメントへの出場権を有する。中央トーナメント参加チームの割当回数がこれを上つた場合は、社会人委員会で選考の上、選出するものとする。

50年度神戸市社会人リーグが、4月より開幕する。

リーグ運営委員会では、みなさま方が気軽にサッカーが楽しめることをモットーにして、できるかぎりの努力を払う覚悟です。しかし、運営委員は選手の方々と同じように、多忙な仕事をもった社会人ですので、下記の事項について、ご協力くださるようお願いいたします。

(1) 棄権試合をなくしていただきたい

1部、2部リーグでは少ないのですが、3部になるとかなり棄権試合が目立ちます。休日出勤や出張など、やむを得ない事情もあるとは思いますが、意気込んできた相手チームに対して、失礼であるばかりでなく、協会から派遣された審判員の方々および数少ないグランドを、苦労して割りあてている委員にも、多大な迷惑をかけることになります。

(2) ユニフォームは統一されたものを着用してください。

特に気をつけていただきたいのは、ユニフォームは上衣だけではなく、パンツ、ストッキング、背番号すべてを意味します。

(3) あきかん、びんせん、吸いがら、紙くず等は所定のくず箱へ

主に御崎サブグランドと磯上グランドを使用しておりますが、日曜日など試合の多い日は、かなりのごみが出されます。良識あるチームはグランド退場の際に、近くのくず箱に捨てて帰っておられますが、更衣したあたりに、飲み物のあきかん、びんのせん、たばこの吸いがらや新聞紙が、散乱していることも少なくありません。これらはグランド責任者が後仕末をしているか、あるいはグランド所有管理人に迷惑をかけているのが実状です。

また、学校のグランドを借用する場合、特にたばこの吸いがらは、生徒に与える風紀上の問題もあって、その後グランド使用を断わられることもあります。

これらのグランドマナーを守ることは、決してむつかしいものではありません。そして、それは、試合に勝つことよりも、ばるかに意義のあることではないでしょうか。

PEPSI
Pepsi-Cola and Pepsi are registered trademarks of PepsiCo, Inc. ©Another Quality Product of Pepsi-Cola

サッカーショップ
加茂
大阪店（大阪駅前第1ビル）へも
いちどお越しになりませんか
一流選手
が
談笑しています
神戸店　三宮・そごう百貨店5F

勝利を呼ぶ3本線
adidas
トレーニングスーツ
サッカーパンツ
日本総発売元　株式会社デサント
ADIDAS DIE WELTMARKE
MIT DEN 3 STREIFEN

◎ユニフォーム
◎パンツ
◎ストッキング
◎マーク
別注承り
灘スポーツ
阪急西灘駅東出口下車、線路沿いに東約200米
阪急線踏切下る東側（灘区倉石通5-1-8）
TEL（078）861－4671
◎アディダス・プーマ指定店
◎ヤンガー・モンブラン特約店
◎ヤスダ・ミツナガ・タイガー他
◎デサント・ジェレンク他

PEPSI
Pepsi-Cola and Pepsi are registered trademarks of PepsiCo, Inc. ©Another Quality Product of Pepsi-Cola

月刊
神戸のサッカー
4月号
発行所
神戸市サッカー協会
神戸市灘区上野通6丁目3－12
TEL（078）861－3838
発行人　加藤正信
編集人　辻　豊
購売料　1部20円
毎月1回10日発行

神戸FC優勝

神戸市社会人リーグ選手権大会

35チームから勝ち残った川崎重工、神戸FC、兵庫朝鮮、双和クラブの4チームによる決勝リーグ戦が行われた。

神戸FCと兵庫朝鮮はともに2勝1分で、しかも得点、失点いづれも同点となり、リーグ戦では優劣が決定ないまま、優勝決定戦を行った。

プレーオフは文字どおり白熱した好ゲームとなったが、再度の延長を終えたあと、なおも両チーム無得点となり、PK方式を採用した。キッカーがけるたびに大きな歓声とため息がもれ、スリリングなシーンが続いたが、接戦の末4－2で神戸FCの頭上に勝利が輝いた。両チームの活躍は、第1回リーグ選手権大会を、一層もりあげた。

川崎重工は豊富な練習量で、神戸FC、兵庫朝鮮にはげしくつめよったが、わずかに及ばなかった。

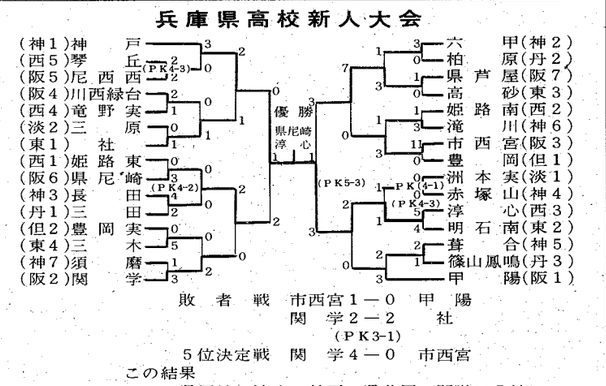
リーグ3部の双和クラブは、ベテランが若手をリードし、よく健闘した。特に最終戦では、兵庫朝鮮に2点を先行されながら、後半1点を返し、なおも同点になる惜しいチャンスが何度もあった。

神戸FC－兵庫朝鮮前半、兵庫朝鮮ヘッディングシュートでゴールをねらう（2月23日神戸御崎サブグランド）

第1回神戸市社会人リーグ選手権大会決勝リーグ戦結果

順位	チーム	KFC	朝鮮	川重	双和	勝点	勝	負	分	得点	失点	得失点
1	神戸FC		△ 1－1	○ 2－1	○ 1－0	5	2	0	1	4	2	2
2	兵庫朝鮮	△ 1－1		○ 1－0	○ 2－1	5	2	0	1	4	2	2
3	川崎重工	● 1－2	● 0－1		○ 4－0	2	1	2	0	5	3	2
4	双和クラブ	● 0－1	● 1－2	● 0－4		0	0	3	0	1	7	−6

兵庫県高校新人大会



敗者戦　市西宮1－0　甲陽
関学2－2　社
（PK3-1）
5位決定戦　関学4－0　市西宮

この結果
県尼崎，淳心，神戸，県芦屋，関学の5校
3月下旬の近畿大会へ参加した

49年度兵庫県高校新人大会兼近畿高校選手権大会兵庫県予選は2月23日、県尼崎と淳心の両校初優勝で幕を閉じた。

中央球技場で行われた決勝戦は、優勝候補の一角と目されていた県尼と、勝ち進むにつれて力をつけてきた淳心との間で、行われた。オーソドックスな試合運びで、内田を軸に中盤でボールをまわし、機をみてウィングを走らせるオープン攻撃を得意とする県尼。一方、淳心もすばらしい集中力で、ボールへの寄り、攻守の切り換えの早さ、自信を持った個人技を生かして、早い攻めをみせ、好試合が展開された。0－0でむかえた後半16分、県尼がFW山崎の右からのセンタリングを中村がヘッディングでふり、久保がけりこんで先行。しかし、淳心もよく粘り、32分福島の右からのコーナーキックを、牛尾が走りこんでヘッディングで決め、同点に追いついた。延長に入ってからも、見ごたえのあるプレーが続いたが、ともに無得点のままタイムアップ。淳心の大活躍に心から拍手を送りたい。淳心は「ジュンシン」な気持で戦ったから、よい結果が得られたとは陰の声。

優勝候補と期待されていた神戸は、2回戦で尼西を降し、3回戦では苦戦しながらも社を退けたが、準決勝で県尼に屈した。

六甲は柏原に楽勝したあと、2回戦では県芦に善戦したが惜しくも破れ、また長田も、2回戦で県尼に一歩も譲らない好試合を展開し、PK戦にもつれこんだが惜敗。

赤塚山は実力をつけてきていたので、あるいは、と期待されていたが、淡路の雄、洲本実にPK戦で去った。

葺合は篠山鳳鳴に苦戦しながらも勝ち、2回戦で阪神1位の甲陽に、相手シュートが味方バックにあたってゴールになったり、PKを取られるなど、やや不運もあって、勝ち進むことができなかった。

神戸市からは7校が参加したが、近畿大会出場は神戸高ただ1高。

その他のチームでは、名門関学の復活が注目される。また、神戸、関学をあと一歩のところまで追いこんだ東播の社。淳心を相手に押しぎみの試合を進めながら、PK戦で退いた洲本実。大型選手でチームをつくり、プレーも卒直なフレッシュ姫路東。関学に破れたものの、すばらしい個人技をみせた三木など、今後の活躍が楽しみなチームが多く、明るい材料を少なくなかった。

ただ、全般的にみた場合、大阪などのチームに比べて、ひ弱さ、スピード不足が感ぜられる。もっと激しいガッツのあるサッカーを身につけてレベルアップをはかってほしい。

ワールドカップ観戦記

―北四郎―

バックス（ディフェンス）

今大会強豪同志のゲームを見て感じたことは強いチームは、一人一人の守備力は秀れ、しかもそれが組織化されていたことである。西独は、ベッケンパワーをリベロにストッパーのシュワツエンベックと両サイドバックのブライトナー・フォクツの顔ぶれはいづれも世界のトップレベルであろう。ブラジルの守りもよかった。リベロはペレイラ・ストッパーはMマリニョ・サイドバックのFマリニョ・ゼ・マリア、いづれも秀れた守備力をもち攻撃参加も迫力があった。

イタリアのカテナチオは第一戦のハイチにあっさり破られたがこれは個々の守備力、特に瞬間的な速さを失って相手の攻撃のスピーディな動きについていけなかったのではないか。私が見た対ポーランド戦はイタリアは背水の陣であったがポーランドのFWに振り廻されていた。

オランダはオフサイド・トラップをかける動きはこれまでの常識をぬりかえた。バックラインが一気にあがると相手チームのF・Wは数人がオフサイドになってしまう。あり、だれがパスを受けてもオフサイドになってしまう。しかしこれもオフサイドがとれない時の危険は大きい。オランダのディフェンスは少々荒っぽい。中盤でもどんどんスライディングタックルをかけるしファウルも多かった。

バックスのポジションについて。

にまず足が速いことが条件。攻撃参加する意欲が強くシュートカ・ドリブルがすばらしい。ブライトナー。F・マリーニョ・クロル（オランダ）

ストッパー　相手のストライカーをマークしどんな時でもシュートを食いとめなければいけない。又ロビングやセンターリングの空中戦に負けないヘディングの強さ。パスのコースを読む判断力が秀れていることが条件。全般にストッパーは大型選手も多いが敏捷な動きが第一である。

リベロ　ベッケンバワー。ペレイラ。二人のリベロは少し動きに差がある。ベッケンバワーはゆっくりしたドリブルや短かいパスで中盤へ上って来る。時にはするどいダッシュで相手バックラインの前まで出ることはあるが主に味方の動きに合せたすばらしい中距離パスが出る。ペレイラは三位決定戦に出場停止でよく見ていないがテレビで見て感じるのは、中盤で味方がキープしている間に長いダッシュで一気に最前線まで飛び出すタイプである。いっのまに出て来たのか相手が気づかない時のプレーは迫力がある、次はゴールキーパー。

光る三木のチームワーク

第五回県下社会人都市対抗サッカー大会

戦評と反省

第五回県下都市対抗サッカー大会は2月2日・9日・23日・姫路市で開催された。優勝は三木市（三木F・C）が獲得した。三木F・Cは結成三年たらずの新進気鋭のチームで県下の有力チームにのしあがってきた。

決勝戦の対神戸市戦は3対1のスコアであったが単独チームのまとまりの良さでパスがよくつながり、ハーフのフォローもよかった。神戸市はゲーム内容は互格であったが守備の連けいがなくゴール前でのボールへの寄りもおそく無駄な失点が多かった。その他三位に入賞した伊丹市も攻撃力がありよいゲームをやった。

入賞できなかった、尼崎市・姫路市も、良いチームであった。尼崎市は、連戦の不利で三木市に措しくも敗けた。

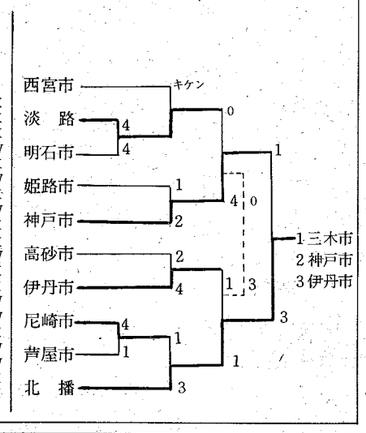
姫路市は地元で大いに張り切ってよくチームもまとまっていたがバックスにやや久材がたりなかったので神戸市に立ちあがりに2点を失なって涙をのんだ。

今大会・姫路市の熱意で準備もよくできていたのに大会規定にもかかれている、開会式参列の義務をおこたる都市があったり。当日無断で欠場する都市があったのが残念である。今後この大会を一層盛んにするためにも、大会規定を確実に守る必要がある。

代表者　加藤　正信
監　督　西邑　昌一
主　務　一北　四郎

選　手

番号	氏名	年	所属チーム	
1	三浦　耕二	22	神戸	F・C　GK
2	大竹　輝雄	23	神戸	F・C　BK
3	黒田　和生	26	神戸	F・C　BK
4	加藤　寛	24	神戸	F・C　FW
5	大田　博文	23	川崎製鉄	BK
6	隅田　義治	23	川崎製鉄	FW
7	竹上　敦典	22	川崎製鉄	BK
8	中本　正一	21	川崎製鉄	FW
9	上田　正	23	川崎・製鉄	BK
10	大江　利郎	27	神戸市役所	BK
11	前田　春男	25	神戸製鋼	FW
12	坪井　正治	23	兵庫教員	BK
13	山田　孝行	27	グリーネルフ	BK
14	細　洋司	19	川重西神戸	FW
15	中原　久司	19	川重神戸	FW
16	小島　和生	25	葺合クラブ	BK
17	佐藤　忠志	28	双和クラブ	FW
18	永山　次生	19	川鉄建材	FW
19	溝口　薫	23	神戸スポーツマン	BK
20	太田　忠	22	川崎製鉄	GK



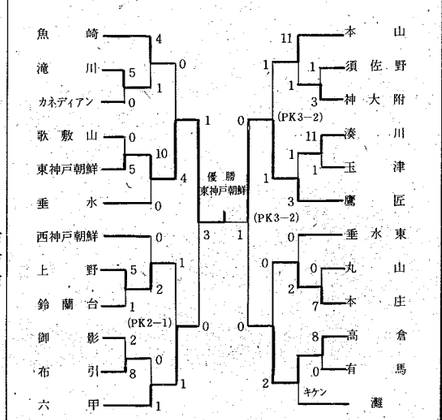
神戸市中学新人大会

49年度神戸市中学校新人大会が、1月26日から2月23日まで行われた。

初顔の有馬、玉津が参加して24校によるトーナメント戦。

東神戸朝鮮中級学校が、往年をしのばせる強さを発揮しへ優勝。体力、技術、気力ともに群を抜いていた。2位になった鷹匠中は、よくまとまっており、チームワークのよさで健闘した。中学生らしいのびのびしたプレーと、ねばり強い試合運びにはさわやかさを感じた。

この他、上野、本山、高倉など高い実力をもっており、50年度の神戸市内の大会は、混戦模様が予想される。互いにせりあって、各種大会で活躍できる強いチームの出現が望まれる。

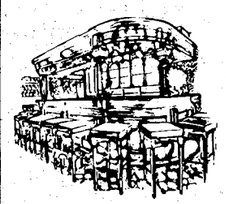


絶讃発売中

5月号

サッカー専門誌
毎月月末発売

イレブン



＊ファッションキャンディのロマンティカがサントリー(株)と提携してサントリーパブ(株)を始めました。　そして　大阪曽根崎新地に第8号店、ザ・グラスポッパー桜橋店を、オープンン致しました。　華麗なビクトリア王朝風の落ち着いた雰囲気を、是非一度おたのしみ下さい。

株式会社　ユーアンドユー
株式会社　ユニオンロマンティカ
取締役社長　瀬川　幸一

Order　SPECIAL ORDER SPORT'S WEAR　オーダー

◎15日間仕上
◎一枚より製作
◎どのようなデザインでも可能
お気軽にご相談下さい

営業時間／10時～19時30分(月曜定休日)
神戸市生田区下山手通6-65〒650☎371-0857

専門店　関(せき)正(まさ)スポーツ

「サッカーと私」

西林　恵三

（少年・学生時代編）

「敵に後ろを見せるな」としかり飛ばされて、ボールをけり始めたのが昭和10年の第1神港商業1年生でした。背が低かった私にとって、4・5年生はオッサンのような存在で、怖くてなかなか近づけませんでした。旧制中学を卒業された方は、そのような経験をおもちのことと思います。当時は、味方のゴールの方を向いている選手に、後方から強烈にチャージしても、レフェリーは笛を鳴らしませんでした。したがって、チャージを受ければ、報復手段としてチャージをやり返しにいったものです。そこで「敵に後ろを見せるな」という注意が生まれたわけです。

サッカーをやることによって受けた特典に、次のような記憶があります。相撲部の応援のためだといって、最上級生が下級生を取り囲んで、しごきを加えることがよくあったのですが、サッカー部員はこれに参加することを免除され、喜び勇んでボールをけることができました。しかしサッカー部ではしごき以上の猛練習が待っていたのです。

昭和16年、大東亜戦争が始まったころ、皮革製品統制がしかれ、数少ないボールを、手で縫って修理し（当時は皮ひもでチューブの口を締めるボール）、また他の捨てたスパイクを、片方づつ拾い集め、その中に新聞紙を入れ、両足ともにつま先が右を向いているスパイクを、平気な顔して試合で履いたこともありました。

同志社大学3年生の時に、関西学生リーグは一時中止となり、軍隊に志願しました。大学時代に藤田氏（現日本協会役員）がコーチとして学校にみえ、ただただ走らされ、けらされ、目の前がボーとまっ黒になったころ、グランドの横の小川に投げこまれ、しばらくして気がつくと、また走らされた思い出があります。（できが悪かったかな）しかし、この経験は、後に軍隊で生死の境をさまよって歩く時、非常に役立ち、今もってありがたく感謝しております。当時は、負けじ魂とか根性が、技術をカバーしていたことを、はっきり記憶しております。

学校では、全校生徒が何かのクラブに入らなければなりませんでしたが、英語の廃止でサッカーという名前は消え、報国団ア式蹴球班といういかめしい呼び方に変り、今から思えば、おもしろいエピソードもたくさんあります。

（戦中編）

18年大学卒業と同事に、特別操縦見習士官第1期生を志願しました。その受験場でいろいろな特殊テストが行われましたが、ものすごく、がんばっている仲間がいるではありませんか。彼はなんと学生リーグで戦った京大HB小川平五君です。テストは無事オール甲で合格し、大刀洗陸軍飛行学校朝鮮郡山教育隊に入隊しました。しかし、ここでもまた不思議なことに、小川君と顔を合わせたのです。2人は同期生を呼び集め、赤い夕陽が静かに沈む朝鮮半島の海岸にある飛行場を利用して、悪童ぶりを発揮しました。

それから後、中国南京場外飛行場での訓練を終了し、加藤隼戦で有名な明野陸軍飛行部隊で訓練に訓練を重ね、小川君といっしょに飛行19戦隊に入り、南方の前線へ「飛燕」3式戦闘機をもって、出陣しました。沖縄作戦決施中に終戦となって復員しましたが、その間はサッカーをやる時間もなく、とても残念でした。

入隊から復員までの間、サッカーを通じて知り合った2人が、互いに励ましあって生死を乗り越えたとは何と心強く、いま一度会って当時を回顧したいと思っておりますとともに、戦死されたサッカーマンの方々に対し、心からごめい福をお祈りいたします。

（戦後編）

復員したのが21年3月。内地は敗戦によって、物心両面ともあれはてていました。しかし、日本人の総力は徐々に国力を回復し、サッカー界もまた急速な進歩をとげつつありました。私は高校OBのクラブを編成し、高校生の指導にみずから参加しました。当時の私の写真を見た子供たちが、「なんや先輩、古いロンパンはいて。あまりカッコよくないでエ」というのです。サッカーはロンパンでやるのが、当たりまえだと思っていましたが、それ以来ロンパンはやめました。

その後、大学の監督を4年間経験し、いまなお進歩しつつあるサッカーに遅れないよう、研究しみずからも鍛えなければならないと思っている次第です。

今後とも諸先輩の方々に、いろいろとご指導を賜りたいと思います。

学生のころ、協会関係者ならびに諸先輩の方々にお世話になったご恩は、決して忘れることができません。これからは少しでもご恩返しができればと思い、少年たちの指導あるいは審判などを通じて、力の続く限り努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

にしばやしけいぞう。神戸オールドボーイズイレブン所属。第3級審判員。明和熱工業勤務。神戸市長田区片山町3の8。51才。

審判講習会　受講生のみなさん(2月16日神戸磯上グランド)

神戸市協会審判委員会では2月15・16の両日、新規4級登録希望者を対象に、講習会を開いた。

現在登録している審判員だけでは、試合の増加に対処していくのが困難であり、また試合における審判の重要性を認識してもらう意味もあって、社会人の各チームから、最低3名の登録を義務づけた。受講者は約120名で、今までにない盛況ぶりをみせた。

15日は山岳会館で、1級審判員―北四郎氏より、競技規則について2時間半にわたる講議があった後、質疑応答を行った。

16日は磯上グランドにおいて、社会人リーグ選手権大会をモデル試合として、河北穎数、坪内紀憲、道行伸明、近藤啓之、頴木新一の5氏が、試合中の個々のケースを取りあげ、具体的に説明した。

多数の方々が受講され、審判委員会では非常に喜んでいるが、同時にこれらの審判員が講習会だけの出席にとどまらず、審判委員会から依頼があれば積極的に試合を担当していただきたいと強く希望している。

※ 神戸市サッカー協会総会のおしらせ

4月19日（土）18：00～19：00国際会館会議室、なお先日通知しました社会人運営会議の18日が同総会後、同場所で行います。

サッカースポーツ少年団育成協議会だより

☆**三木スポーツ少年団本部結成**　1月25日三木市商工会館で三木スポーツ少年団本部の結成式が行われた。出席した8団中サッカースポーツは7団で、横山　西阪氏　等熱心な指導員の指導で強力チームが育成されている。県育成協加藤幹事長が列席し、限りなくのびる力をのばしてほしいと激励した。

☆**尼崎市少年指導者リーダー講習会**　2月15、16の両日市立青少年センターで育成協会員の研究会を催した。市協会師田理事長三好技術委員長を講師として熱心に研修、神戸FCから借用した映画「ペレーのサッカー」についても勉強した。

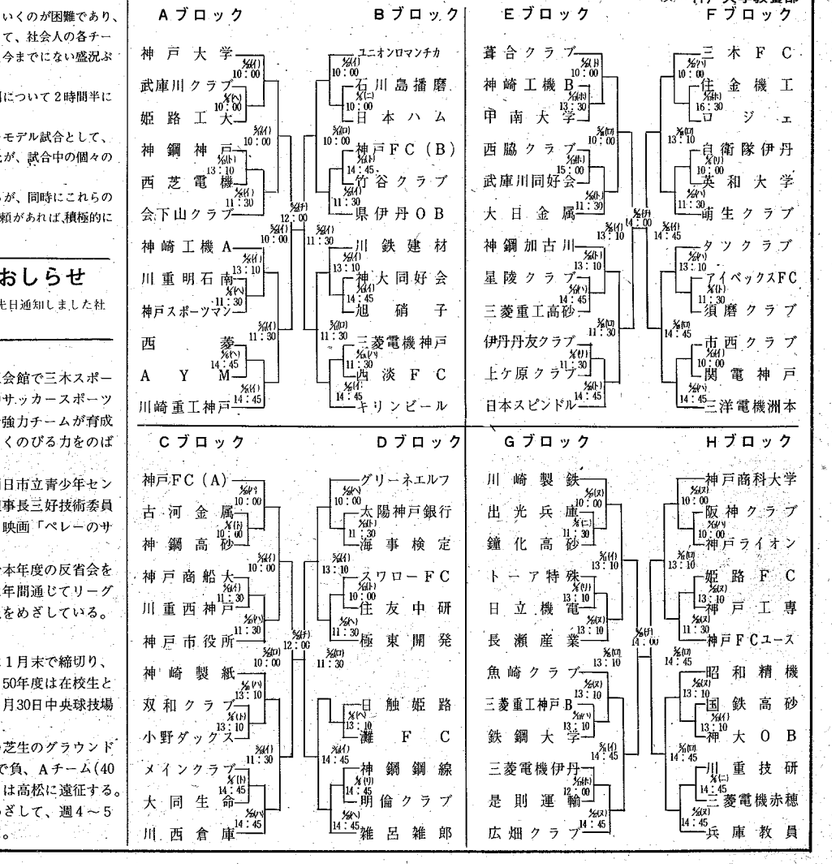
☆**神戸市育成協だより**　2月11日神戸高校同窓会館で本年度の反省会を催した。50年度は役員改選を行い、小学生少年団は年間通じてリーグ戦を実施する画期的な改革を行い技術の飛躍的向上をめざしている。

社団法人神戸フットボールクラブだより

☆**神戸少年サッカースクール**　50年度新入生徒募集は1月末で締切り、来る4月20日福住小学校で180名の入学式を行う。50年度は在校生と合わせて600名のマンモススクールとなる。なお3月30日中央球技場で設立10週年記念祭を催した。

☆**OBチーム**　去る3月9日横浜に遠征、昭和電工の芝生のグラウンドでゲームを楽しむ、Bチーム（40歳以下）は0－1で負、Aチーム（40歳以上）は4－0で勝、4月27日は熊本、5月25日は高松に遠征する。

☆**ユースチーム誕生**　15～18歳の強力チーム育成をめざして、週4～5日強力練習に励むユースチームが3月20日発足した。

第55回天皇

(イ)…神戸大学
(ロ)…神戸商科大学
(ハ)…西宮東高校
(ニ)…姫路競馬場跡
(ホ)…伊丹スポーツセンター
(ヘ)…神戸磯上球技場
(ト)…神戸中央サブ
(チ)…神戸中央メイン
(リ)…武庫工業
(ヌ)…神戸大学教養部